

空き家バンクの創設と空き家の活用等に早急
に取り組むべき

質問者 小 川 龍 美

2018年の調査によると、全国の空き家の割合は過去最高の13.6%となり、2033年には25.5%まで上昇すると試算されている。我が町も空き家問題を先送りせず早急に対策を講じるべきと考える。空き家の実態調査や所有者の意向調査をはじめ、空家等対策計画の策定、空き家バンクの創設、空き家の活用のほか、空き家を発生させない取り組みなどについてどのように推進していくのか、町長の所見を伺う。